

社会福祉法人 東京援護協会



東援だより 第33号

理 念

私達は、高い志を持ち、時代の要請に基づき先駆的に社会福祉の充実を図るため、利他の精神をもって活力ある経営を行い、社会福祉法人としての責務を果たし、社会に貢献してまいります。

令和 新時代を迎えて



私達は新時代を「利他の精神」をもって
さらに前進してまいります

理事あいさつ



職員の皆様へ

東京援護協会 理事 服部清道

私は、この度当協会の理事に就任させていただきます。よろしくお願いいたします。

自己紹介しますと、私の二人の息子は先天性緑内障で生まれ、長男は全盲四九歳、次男は四七歳、片目は全盲で一方は弱視です。幸いなことに、目以外の障害がなく何とか一般就労し、サラリーマン生活を苦勞しながら続けています。二十数年前の一般企業では、障害者を受け入れる体制が十分でなく、二人とも差別と不自由なことも多く苦勞したようです。しかし今は、周りの方々の理解と支援のお蔭で、順調な生活を送っています。その恩返しに、会社のためと、自分のような障害者のために少しでも役に立ちたいと日々頑張っています。そのような事情で長男が盲学校に入学した時、それまで周囲に視覚障害者が居らず、学校で初めて同じ障害の子たちと接し、その多くの子たちが重複障害者でした。保護

者たちから「全盲の単一障害は、軽くていいわね」と言われて、本当に驚きました。そこで私の子より重度障害の子とその親たちのために少しでも手助けをしたいと、同じ視覚障害児をもつ親たちと「全国視覚障害児(者)親の会」を立ち上げ現在副会長をしております。東京援護協会は、日本有数の歴史のある社会福祉法人です。私は、サービスを受ける利用者の方々の代表のつもりでこの法人に関わっています。率直にその感想を申し上げると、運営責任者の方々が施設運営、財務状況の健全化と職場環境向上等に努め、更に、将来への展望を考え、又、職員の方々も利用者へのサービス向上のため日々努力されていることを感じます。職員の方々は各施設の現場で日々ご苦勞されていると思いますが、私も皆様の気持ちを少しでも理解出来るように努め、微力ながらご支援させていただきます。

施設長人事

新任施設長		退任施設長	
いずみの苑	矢嶋 吉雄	いずみの苑	橋本 一裕
町田荘	谷口 文貴	目黒区東が丘障害福祉施設	石綿 晃
三園福祉園	三國 幸男	三園福祉園	西浦 智子

法人職員 国家資格合格者数

職員の資質とサービス向上に資するため、資格取得奨励金制度を設け、取得を奨励しています。

平成 30 年度合格者数	
社会福祉士	7名
介護福祉士	8名
精神保健福祉士	4名

平成30年度 法人内部 研修実施報告

< 階層別研修 >

研修名	実施日	受講数	◎目的	○概要
新任職員研修	第1回	4月12日(木)	20名	◎法人理念・経営方針・組織・事業運営について ◎法人職員としての帰属意識・連帯感の醸成 ○法人事業概要・人事・給与・福利厚生・人材育成・人事考課・キャリアパス ○事例検討・先輩職員を囲んで
	第2回	10月4日(木)	13名	
中堅職員研修(初級) (採用3~4年)	7月5日(木)	19名	◎中堅職員の役割行動 ○職場のコミュニケーションとチームワーク ○日常業務遂行上の問題発見と解決プランの作成 ○自己啓発の基本と挑戦目標 ○外部講師による演習・講義	
中堅職員研修(上級) (採用5年以上)	7月9日(月)	17名	◎組織運営と中堅職員としてのチームマネジメント ○業務の改善と企画提案 ○後進職員指導の基本と実践等 ○キャリアデザインとセルフマネジメント ○外部講師による演習・講義	
指導職主任研修 (新任・現任)	第1回	7月2日(月)	37名	◎マネジメントの基本と主任の役割行動 ○パーソナリティの自己認知と人間関係能力の向上 ○東京援護協会の組織活性化とパワーアップ ○OJTの基本とタイプ別に見た部下の動機づけ ○外部講師による演習・講義
	第2回	8月6日(月)	34名	
指導職係長研修 (新任・現任)	第1回	6月25日(月)	25名	◎めざすべき福祉経営の方向と係長の責任 ○メンタルヘルスケアと指導的職員の役割 ○指導職としての“東京援護協会の環境分析”と“課題の明確化” ○人材育成と東京援護協会のキャリアアップシステム ○外部講師による講義・グループ討議
	第2回	7月30日(月)	30名	
幹部職員研修	12月21日(金)	153名	○外部講師による講演 ○「職員の“やる気”に火を点ける!」 講師 TOMA コンサルタンツグループ 取締役 副理事長 麻生 武信氏 (理事長・副理事長・常務理事 施設長・次長・課長・係長・主任対象)	

< 課題別研修 >

研修名	実施日	受講数	◎目的	○概要
新任人事考課者研修	7月13日(金)	14名	◎適正な人事考課の習得 ○法人内部講師による講義 (人事考課実施要綱に準ずる)	
幹部職員候補研修	①7月10日(火)	7名	◎幹部職員に必要な業務遂行能力の習得 ○理事長・副理事長・常務理事との懇談	
	②10月9日(火)	7名		
	③1月15日(火)	7名		
接遇研修	第1回	4月13日(金)	15名	◎福祉サービスの向上 ○施設における接遇講師の養成 ○外部講師による講義
	第2回	10月5日(金)	19名	
文書専門研修	第1回	5月18日(金)	18名	○法人内部講師による講義 ・文書の基本・演習(副理事長) ・法人の文書事務(事務局長)
	第2回	10月19日(金)	15名	
プリセプター研修	2月15日(金)	養成	16名	◎プリセプターの資質向上 ○外部講師による講義・演習
		プリセプター	20名	
トップと語ろう	第1回	6月21日(木)	11名	一般職及び専門職
	第2回	9月13日(木)	12名	一般職及び専門職
	第3回	11月15日(水)	12名	一般職及び専門職
施設間交流研修	H30.4~H31.3	延38名	17施設(同種・異種)	での研修

< 専門会議 >

会議名	実施日	出席者数	概要
次課長会議	①6月19日(火)	12名	○次課長職員対象 ○理事長・副理事長・常務理事との懇談
	②9月20日(木)	10名	
看護職専門会議	①6月15日(金)	20名	○疥癬・白癬の皮膚疾患について ○情報交換等
	②11月16日(金)	20名	
栄養士専門会議	①5月10日(木)	13名	○栄養業務に関わる各施設の課題について ○衛生管理について
	②1月18日(木)	13名	
研修担当者会議	①7月12日(火)	13名	○研修担当者の役割について ○プリセプター制度、施設間交流研修について
	②2月8日(火)	20名	

社会福祉法人 東京援護協会における障害者通所施設活動実践報告



さくらまつり

東が丘福祉工房 生活支援員 上野 明子

3月22日、さくらまつりが開催されました!

抹茶のお席では穏やかな時間を過ごしつつ、イベントでは東が丘荘の華やかなフラダンスからスタート。優しい曲に体が自然と揺れていました。

どりーむ・ぼっくすさんによるジャグリングでは失敗するときほど笑いが起こり、とても楽しいステージに東が丘保育園の園児さんも大喜び。

保育園児のかわいらしい歌に頬が緩んだ後は高島平福祉園による TAKA ザイルの鳴子です! 参加者全員を巻き込んだの熱いステージをもってさくらまつりは盛況のうちに幕を下ろしました!



障害者入所施設 町田荘の自主製品の紹介



町田荘周辺は、ジブリ作品で有名な「平成狸合戦ぽんぽこ」の聖地です。近くの道路には、タヌキに注意の看板もあり、タヌキも、ひょっこり顔を出すことも多々あります。

春の時期は桜がとてもきれいに咲き誇り、そんな^{のどか}な長閑な場所で利用者の方が一生懸命心を込めて自主生産品を作製しています。

一つ一つ丁寧に編み込んだエコたわし。良く落ちると評判のりんご酸(ポット洗浄剤)は、ポットの洗浄だけではなく、エコたわしに付けてステンレスの曇り取りに最高です。可愛いマグネットは、一つ一つに色を塗り、可愛いシールを貼り、最後にレジンで仕上げています。

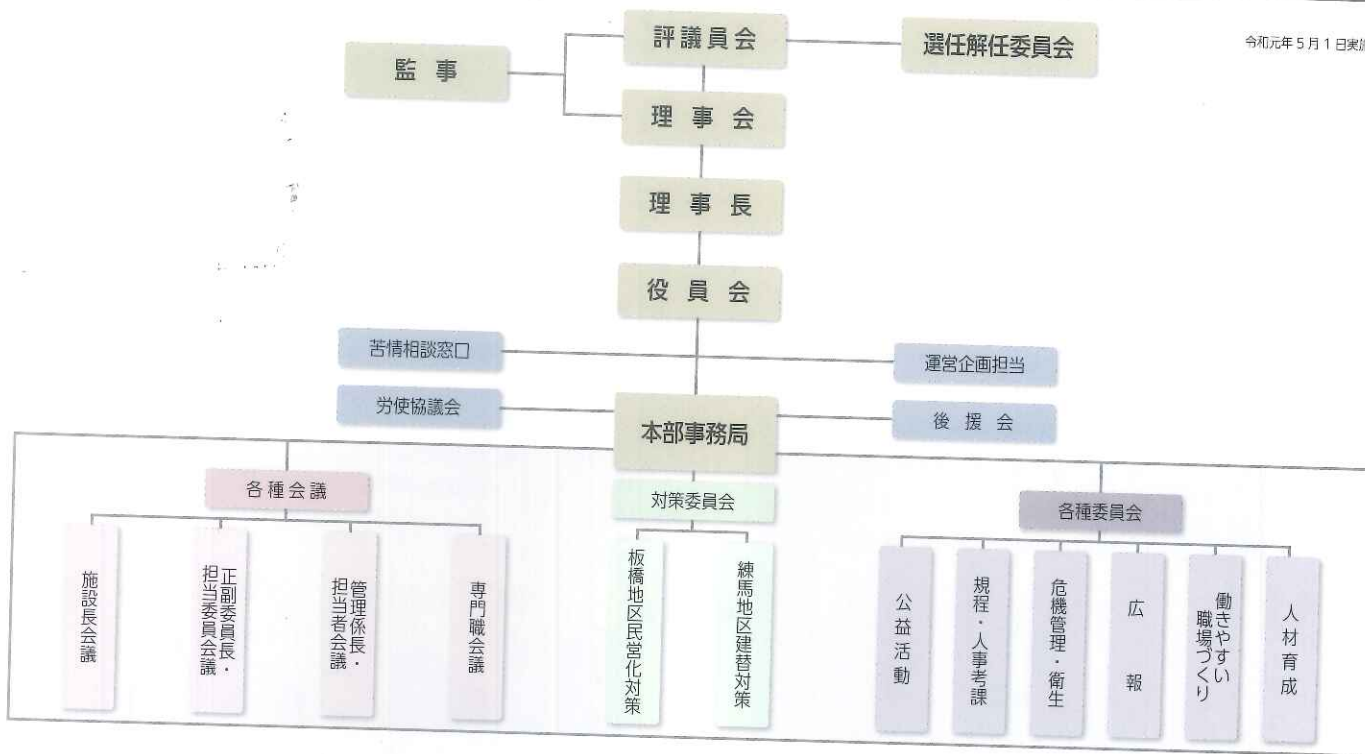


特集：東京援護協会の平成史

東京援護協会のあゆみ		社会の出来事	
4月	●板橋区より、精神薄弱者授産施設・心身障害者生活実習施設「蓮根福祉園」の運営を受託（現就労継続支援B型事業）	平成元年	1月8日 ●平成がスタート 4月 ●消費税（3%）が開始 11月 ●ベルリンの壁崩壊
3月	●特別養護老人ホーム「サルビア荘」設置経営	平成3年	12月 ●バブル崩壊 ●ソ連崩壊
4月	●板橋区より精神薄弱者授産施設「前野福祉園」（現就労継続支援B型）及び「前野高齢者在宅サービスセンター」の運営を受託		
4月	●板橋区より「蓮根高齢者在宅サービスセンター」の運営を受託	平成6年	2月 ●リレハンメル冬季オリンピック開幕 3月 ●リレハンメル冬季パラリンピック開幕
7月	●板橋区より特別養護老人ホーム「いずみの苑」の運営を受託	平成7年	1月 ●阪神・淡路大震災が発生（東京援護協会からボランティアを被災地に派遣） 3月 ●地下鉄サリン事件 11月 ●Windows95が発売
9月	●天皇、皇后両陛下「いずみの苑」ご視察		
 <p>「いずみの苑」を視察された天皇陛下がジャンケンに負けて肩もみ</p>		平成9年	4月 ●消費税が5%となる 11月 ●山一証券 自主廃業を発表 12月 ●東京湾海底トンネル「アクアライン」開通
		平成10年	2月 ●長野冬季オリンピック開幕 3月 ●長野冬季パラリンピック開幕
11月	●特別区人事・厚生事務組合より自立支援センター「台東寮」の運営を受託（以降、北寮、板橋寮、練馬寮を経て、平成23年4月より「中野寮」）	平成12年	4月 ●介護保険法施行 7月 ●沖縄サミット（第26回）主要国首脳会議が開催
1月	●法人機関紙 東援だより（創刊号）発行	平成13年	3月 ●ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが開園 9月 ●東京ディズニーシーが開園 ●米同時多発テロ 11月 ●JR東日本「Suica」導入 12月 ●皇太子妃雅子さま女兒ご出産 お名前は「愛子さま」
			
4月	●板橋区より知的障害者更生施設「小豆沢福祉園」の運営を受託（現生活介護事業）	平成15年	5月 ●小惑星探査機「はやぶさ」を打ち上げる
4月	●台東区より「ケアハウス松が谷」の運営を受託 ●特別区人事・厚生事務組合より宿泊所「目黒区東が丘荘」の運営を受託		
4月	●台東区より特別養護老人ホーム「蔵前」の運営を受託	平成16年	4月 ●営団地下鉄が民営化で東京メトロとなる 8月 ●アテネオリンピック開幕 9月 ●アテネパラリンピック開幕
4月	●地域包括支援センターの受託（板橋区坂下、台東区松が谷・蔵前） ●東京都大泉就労支援ホームの運営を東京都から受託（現大泉障害者支援ホーム）	平成18年	2月 ●トリノ冬季オリンピック開幕 3月 ●トリノ冬季パラリンピック開幕 4月 ●障害者自立支援法施行
6月	●社会福祉法人東京援護協会本部事務所を東京都千代田区に移転		

東京援護協会のあゆみ			社会の出来事	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ●板橋区より「障がい者福祉センター」の運営を受託 ●特別区人事・厚生事務組合より更生施設「東が丘荘」の運営を受託 ●目黒区より「東が丘障害福祉施設」の運営を受託 	平成 19年	2月 4月	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回東京マラソン開催 ●高齢者虐待防止法施行
4月	●練馬区より生活介護施設「関町福祉園」の運営を受託	平成 22年	6月	●小惑星探査機「はやぶさ」が帰還する
6月	●板橋区より生活介護施設「三園福祉園」の運営を受託	平成 23年	3月	●東日本大震災が発生（東京援護協会からボランティアを被災地に派遣）
3月	●練馬区田柄の都有地借受認可	平成 24年	5月	●東京スカイツリーが開業
3月	●法人創立60周年記念誌発行、記念式典開催	平成 25年	4月	●障害者総合支援法施行
 <p>創立60周年を祝う会 山口 桂造理事長 挨拶</p>			6月	●富士山が世界文化遺産に登録される ●改正DV防止法施行
			9月	●2020年オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定する
			9月	●直営施設「田柄福祉園」の新築工事着工
10月	●「練馬区中村橋福祉ケアセンター」の自立訓練事業等を受託	平成 26年	2月	●ソチ冬季オリンピック開幕
4月	●「大泉障害者支援ホーム」の法人直営施設への移行		3月	●ソチ冬季パラリンピック開幕
6月	●直営施設「田柄福祉園」の開設（障害者生活介護）	平成 27年	4月	●消費税8%スタート
3月	●「自立支援センター中野寮」が「自立支援センター豊島寮」へ移転	平成 28年	10月	●マイナンバー（個人番号）の通知が始まる
4月	●関町福祉園 創立30周年		3月	●北海道新幹線が開通
5月	●町田荘 創立50周年		8月	●リオデジャネイロオリンピック開幕
6月	●高島平福祉園 創立30周年		9月	●リオデジャネイロパラリンピック開幕
4月	●「練馬障害者支援ホーム」が法人直営の「東京高次脳機能障害者支援ホーム」へ移行	平成 29年	4月	●上野動物園のパンダ「シャンシャン」一般公開開始
2月	●地域公益事業「東援映画鑑賞会 & 昼食会」第1回開催	平成 30年	6月	●成人年齢が18歳に引き下げられる 改正民法成立
6月	●地域公益事業「東援健康サロン」第1回開催		●民間企業障害者雇用率過去最高になる	
 <p>定ゆび体操の風景</p>			平成 31年	4月30日

社会福祉法人 東京援護協会 組織図



令和元年5月1日実施

変化に即応した委員会制度

令和の新時代を迎え、スピード感を持った「変化に即応」する6委員会制度の組織改正を行いました。今回の改正では、情報の収集・発信を早めることによって意思統一を図り、職員の一体感・連帯感を高めていくことが大きな目的です。

平成30年度 東京援護協会の財政状況

事業活動計算書の概要

(自平成30年4月1日 至平成31年3月31日) (単位:千円)

内 訳	収 益	費 用	増減差額
サービス活動増減の部	5,440,459	5,279,185	161,274
サービス活動外増減の部	34,265	22,951	11,314
特別増減の部	518	0	518
当期活動増減差額	5,475,242	5,302,136	173,106
前期繰越活動増減差額			1,646,223
当期末繰越活動増減差額			1,819,330

貸借対照表

(平成31年3月31日現在) (単位:千円)

資産の部合計		負債の部	
流動資産	1,896,296	流動負債	520,710
		固定負債	414,264
		負債の部合計	934,974
		純資産の部	
固定資産	2,342,814	基本金	77,805
基本財産	642,571	国庫補助金等特別積立金	422,981
其他固定資産	1,700,242	その他の積立金	1,109,704
		次期繰越活動増減差額	1,693,644
		純資産の部合計	3,304,135
資産の部合計	4,239,110	負債及び純資産の部合計	4,239,110

東京援護協会後援会からのお知らせ

平成30年度の加入状況、及び収支の状況をご報告いたします。令和元年度も引き続きご入会いただけますよう、お願い申し上げます。

平成30年度後援会収支報告

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
前期繰越金	8,578,530	会費振込手数料	4,570
会費収入	510,000	事務費	30,334
受取利息	75	次期繰越金	9,053,701
合 計	9,088,605	合 計	9,088,605

令和元年度後援会への入会のお願い

個人会員	1口 (年会費2千円より)
法人・団体会員	1口 (年会費1万円より)
郵便振替口座	・口座記号 001006 ・口座番号 545107 ・口座名義 東京援護協会後援会

※各施設に振込用紙を用意しておりますので、ご利用ください。
(振込手数料は後援会負担となります)

特集 専門職紹介 (理学療法士)

板橋区立三園福祉園

理学療法士 山城 祐子

三園福祉園の重心グループに所属し、週12時間は、三園・小豆沢・高島平福祉園の生活介護の利用者様の運動指導を担当しています。仕事内容は、運動プログラムの作成・評価(食事動作の評価、報告書作成・講評を含む)、ご家族からの相談対応、リハビリ計画書の作成、内部研修の実施、福祉用具・リハビリ機器の選定等です。その他にも、三園福祉園では排泄・食事介助、バス添乗、自主生作品作成など日中支援も行っています。



東京高次脳機能障害者支援ホーム (通称・HiBDY・Tokyo)

理学療法士 梶原麻由美

HiBDY・Tokyoでは、脳に障害を負い身体障害や高次脳機能障害【注意配分が出来ない(注意障害)・発話や理解が出来ない(失語症)・予定を自分で立てる事が出来ない(遂行機能障害)・記憶が出来ない思いだせない(記憶障害)等】の後遺症を持つ方が、地域で自立した生活を送れるよう、生活面や社会的なリハビリテーションを行っています。



理学療法士は地域での生活再開を目標に、日常生活動作・歩行・外出等の総合的なリハビリテーションを実施しています。利用者自身が身体や高次脳機能の障害に気づき受け入れる過程に寄り添いながら、外出手段を利用者と考え提案しています。さらに公共交通機関の乗車練習も行い、退所後の生活範囲の拡大に努めています。



練馬区中途障害者通所事業 (通称 だんだん)

主任理学療法士 妹尾 浩一

だんだんでは、脳損傷が原因で身体の障害や言語、記憶、認知など高次脳機能に障害を持たれた方を対象に、通所による自立訓練(リハビリテーション)を実施しています。

理学療法(P.T)の役割は大きく分けて2つあります。1つは、就労など今後のライフスタイルを視野に入れた、体力や外出能力の向上です。公共交通機関の利用や買い物の練習、必要に応じて通勤練習も行います。もう1つは、ご自身の体のメンテナンスができるように自主トレーニングの定着を図っていくことです。利用者様が主体的に取り組めるように、他のセラピストや生活支援員、看護師など多様な職種と連携しながらプログラムを工夫して実施しています。





法人の徽章

○徽章の理念は『平等』を現しています。
 ○上半分は『太陽』を、下半分は『海』を意味しています。
 『太陽』は生きる者全てに、わけ隔てなく光を与え育みます。そして人への愛、温もり、笑顔などのイメージが広がります。『海』は、地球上のあらゆる生物を産み、暖かく育ててくれた場です。
 ○『太陽』と『海』の存在が、平等を実現しています。

社会福祉法人東京援護協会施設一覧

法人本部

〒101-0044
 千代田区鍛冶町1-8-5 新神田ビル2階
 TEL: 03-3256-4711

施設(事業)名	住所
町田荘 施設入所支援事業 生活介護事業 短期入所事業	〒194-0203 町田市図師町2987 TEL: 042-791-0905
サルビア荘 特別養護老人ホーム 短期入所生活介護事業 指定居宅介護支援事業 通所介護事業	〒194-0203 町田市図師町2987 TEL: 042-794-0333
東京高次脳機能障害者支援ホーム(HiBDy.Tokyo) 施設入所支援事業 生活介護事業 自立訓練(機能訓練)事業 短期入所事業(空床利用型)	〒178-0065 練馬区西大泉5-36-2 TEL: 03-3925-0088
練馬区立心身障害者福祉センター 練馬区中途障害者通所事業(だんだん) 自立訓練(機能訓練) 自立訓練(生活訓練) 地域活動支援センター	〒176-0021 練馬区真井1-9-1 TEL: 03-3926-7214
高島平福祉園 生活介護事業 就労継続支援B型事業	〒175-0082 板橋区高島平9-25-12 TEL: 03-3550-3403 (分場) 〒175-0082 板橋区高島平9-1-8-201 TEL: 03-5399-7170
板橋区立障がい者福祉センター 地域活動支援センター 指定相談支援事業 基幹相談支援センター事業	〒175-0082 板橋区高島平9-25-12 TEL: 03-3550-3401
蓮根福祉園 就労継続支援B型事業	〒174-0043 板橋区坂下2-8-1-101 TEL: 03-5392-0761
前野福祉園 就労継続支援B型事業 前野高齢者在宅サービスセンター 通所介護事業 指定居宅介護支援事業	〒174-0063 板橋区前野町4-16-1 TEL: 03-5392-8731
特別養護老人ホームいずみの苑 短期入所生活介護事業 通所介護事業 指定居宅介護支援事業 訪問介護事業 地域包括支援センター	〒174-0042 板橋区東坂下2-2-22 TEL: 03-5970-9101
蓮根高齢者在宅サービスセンター 通所介護事業	〒174-0046 板橋区蓮根2-28-2 TEL: 03-5994-1111

施設(事業)名	住所
小豆沢福祉園 生活介護事業	〒174-0042 板橋区東坂下1-4-9 TEL: 03-3969-5131
ケアハウス松が谷 軽費老人ホーム 通所介護事業 指定居宅介護支援事業 地域包括支援センター	〒111-0036 台東区松が谷4-4-3 TEL: 03-3845-6501
特別養護老人ホーム蔵前 通所介護事業 指定居宅介護支援事業 地域包括支援センター	〒111-0051 台東区蔵前2-11-7 TEL: 03-3862-3033
自立支援センター豊島寮 自立支援事業 地域生活継続支援事業 地域生活移行支援事業 巡回相談事業 ホームレス生活サポート事業	豊島区内
大泉障害者支援ホーム 施設入所支援事業 生活介護事業 短期入所事業 就労移行支援事業 就労継続支援B型事業	〒178-0061 練馬区大泉学園町9-4-2 TEL: 03-3978-5581
東が丘荘 更生施設 通所・訪問事業 ステップハウス事業 宿所提供施設	目黒区内
目黒区東が丘障害福祉施設 目黒区立東が丘福祉工房 生活介護事業 目黒区立東が丘あじさいホーム 短期入所事業 福祉ホーム	〒152-0021 目黒区東が丘1-21-15 工房 TEL: 03-3410-0778 ホーム TEL: 03-3410-6030
練馬区立関町福祉園 生活介護事業	〒177-0053 練馬区関町南3-15-35 TEL: 03-3594-0217
三園福祉園 生活介護事業 重症心身障害児(者)通所事業	〒175-0091 板橋区三園2-9-16 TEL: 03-5383-9587
田柄福祉園 生活介護事業	〒179-0073 練馬区田柄3-14-9 TEL: 03-3577-2201

編集後記

東援だより第33号をお届けします。今号では新たに法人理事に就任された服部理事にご寄稿いただきました。心のこもったあたたかい職員への励ましのお言葉、ありがとうございます。

さて、新たな時代、令和を迎えました。当法人は戦後間もない昭和に発足し、その後、平成期に大きく発展しました。そこで、「特集 東京援護協会の平成史」として、平成期の私たちの歩みを社会の出来事とともに振り返りました。この30年間に多くのことがあったことに感慨を覚えるとともに、改めて法人の発展にご理解・ご協力いただいた多くの皆様に謝意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。

これからも法人理念に謳った「利他の精神」をもって、地域の皆様方にも喜んでいただけるサービスを提供できるように、職員一同努力を続けてまいります。



発行日 令和元年七月三十一日
 発行者 山口 桂造
 社会福祉法人 東京援護協会

東京都千代田区鍛冶町一八八-五
 新神田ビル2階
 電話 〇三―三二五六一四七一